



環境ラベル実施要領

制定日	2022年 1月 6日
改訂日	2025年 1月 21日
承認者	

承認	作成
部門長	担当者
	
2025年1月21日	2025年1月21日

前田道路株式会社

改訂番号 1	制定版
-----------	-----

1-1 目的

本要領は、前田道路株式会社が供給する製品および舗装工事において、その環境負荷低減効果が自主基準を満たす場合に環境ラベルを表示する手順について、明確にすることを目的とする。

また、内容に変更が生じた場合には、その都度改訂を行う。

1-2 適用範囲

- ① 前田道路(株)および関連会社の全アスファルト製造工場(JV工場も含む)の内、CO₂ 排出量削減対策を実施している工場で製造する低炭素製品(加熱アスファルト混合物、再生アスファルト混合物、改質アスファルト混合物、常温合材)を対象とする。
- ② 前田道路(株)および関連会社の供給するすべての舗装工事の内、CO₂ 排出量削減対策を実施している舗装工事を対象とする。

1-3 付与基準

- ① 前田道路(株)および関連会社の全アスファルト製造工場(JV工場も含む)の内、CO₂ 排出量削減対策を実施している製品に付与する。対策手法は表-1に記載。
- ② 前田道路(株)および関連会社の供給するすべての舗装工事の内、CO₂ 排出量削減対策を実施している舗装工事を対象とする。対策手法は表-2に記載。

表-1 低炭素製品を製造するために使用するCO₂ 排出量削減対策手法

カテゴリ	対策手法
製造方法(燃料)	都市ガス
	バイオマス燃料の混焼
	蓄熱式脱臭炉
製造方法(電力)	RE100
製造方法(重機)	B5燃料
	EV 車両
材料	中温化
	常温合材

表-2 CO₂ 排出量削減対策工法

カテゴリ	対策手法
使用材料	低炭素合材の使用
	常温合材の使用
工法	CAE 工法

1-4 環境ラベル名称と該当規格

本要領で適用する環境ラベル名称は『MAEDA サーキュラー』とし、ISO14021 に準拠したタイプIIラベルとする。



低炭素合材
MAEDA ROAD



低炭素舗装
MAEDA ROAD



低炭素路盤材
MAEDA ROAD

2-1 実施手順

環境ラベル表示する製品・工法が適切に設計・製造・施工・納品がなされるよう、以下の実施手順を定める。

- ① 顧客からの要求に対する検討
営業部門は顧客からの環境性能に関わる要求事項を技術部門と協議し、実現可能性を検討する。
- ② 環境負荷低減対策の推進
製品事業本部、製品技術部およびCSR環境部は必要に応じて、環境負荷低減対策を推進する。
- ③ 環境負荷低減製品の出荷および施工
工場及び営業所では環境負荷低減性能に関わる要求を満足し、自社基準を満たす製品製造および設計施工を実施する。
- ④ 環境性能の証明
製品技術部は環境負荷低減効果の算出方法について策定し、工場に算出表を配布する。算出表に基づいて工場毎に算出し、製品技術部の承認を得る。



A) CO2 排出量について



製品および施工におけるCO2排出量の削減について、次の方法で算出し顧客の要求事項を満たしていることを確認する。

〈方法〉

舗装の環境負荷低減に関する算定ガイドブック【公益社団法人日本道路協会】(平成26年1月)に準拠。
製造に関わる電気、A重油、軽油のCO2原単位は、環境省『サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等算定のための排出原単位データベース』より引用する。
素材の輸送距離については、各工場の実距離を採用する。
削減率の算出は自社のCO2削減率計算表に基づいて実施する。
混合物の配合は、各工場での代表配合を採用する。

【 制改廃履歴表 1 】

制定	年 月 日	環境ラベル実施要領 前田道路株式会社	承認		確認	
	2022年 1月 7日					

改訂 1	2025 年1月22日	改訂理由	①ロゴマークのフォントが変更となったため ②「低炭素路盤材」のロゴが追加となったため	承認	
	2025 年1月22日	改訂内容	①ロゴマークのフォント変更 ②「低炭素路盤材」のロゴ追加	確認	
改訂 2		改訂理由		承認	
		改訂内容		確認	
改訂 3		改訂理由		承認	
		改訂内容		確認	
改訂 4		改訂理由		承認	
		改訂内容		確認	
改訂 5		改訂理由		承認	
		改訂内容		確認	
改訂 6		改訂理由		承認	
		改訂内容		確認	